

# オラファー・エリアソン考案のランプをお手元へ それが難民支援に役立ちます

## オラファー・エリアソン考案

《Green light—アーティストック・ワークショップ》への  
ご寄付をお願いいたします

ヨコハマトリエンナーレ 2017 では、参加アーティストのオラファー・エリアソンが考案した「Green light—アーティストック・ワークショップ」の志に賛同する皆様からのご寄付を募ります。

「Green light—アーティストック・ワークショップ」は、オラファー・エリアソンが、欧州における難民問題をきっかけに新しいコミュニティのモデルを探求するために考案したワークショップです。2016年にウィーンのティッセン=ボルネミッサ・アート・コンテンポラリー（TBA21）と協働し、難民の受け入れを肯定する緑色の光（Green light=青信号）を放つランプを難民とともに共同制作するワークショップと難民の生活支援や地元住民との相互理解を深めるためのシェアード・ラーニング（Shared learning=共に学び合う場）を実施するプロジェクトとして始まりました。今年は、ヒューストンのライス大学ムーディ・アート・センターに始まり、ヴェネチアビエンナーレとヨコハマトリエンナーレ 2017 で実施されています。

ヨコハマトリエンナーレ 2017 では、日本の状況に鑑み、祖国や郷里を離れて生活する方々に対する理解と、多様なバックグラウンドを持つ方々が共生する社会の可能性について考える日本独自の講座やワークショップを立ち上げ、会期中、数回渡り開催して参りました。

さらに、より広くオラファー・エリアソンの活動にご理解をいただき、世界の難民の受け入れにご協力を賜りたく、多くの方々からのご寄付をご依頼申し上げます。

皆様からのご寄付金は、全て、横浜トリエンナーレ組織委員会がお預かりし、AAR Japan [難民を助ける会] と認定 NPO 法人 難民支援協会に送金されます。

横浜トリエンナーレ組織委員会事務局

オラファー・エリアソン考案のランプをお手元へ  
それが難民支援に役立ちます



Olafur Eliasson, Green light, 2016 Co-produced by Thyssen-Bornemisza Art Contemporary  
Photo: María del Pilar García Ayensa / Studio Olafur Eliasson, 2016 ©Olafur Eliasson

■ご寄付の金額と特典

1口 30,000 円

グリーンライトのランプ 1 個

グリーンライトのランプは、複数組み合わせ、さまざまな形状に組み替えができます。

組合せ例：

5口 15 万円 (ランプ 5 個)



6口 18 万円 (ランプ 6 個)



60口 180 万円 (ランプ 60 個)



※ランプは限定 65 個のため、先着順となります。

## オラファー・エリアソン考案のランプをお手元へ それが難民支援に役立ちます

### ■仕様

- ・ 寸法 35×35×35 cm
- ・ 素材 木（アッシュ木材）、再生ヨーグルト容器（PLA 樹脂）、使用済プラスチック袋、再生ナイロン、LED（緑）

### ■グリーンライトのランプとともに次のものを差し上げます。（1名様につき、各1枚ずつ）

- ・ Certificate of Authenticity（ランプ証明書）
- ・ Certificate of Donation（寄付証明書）
- ・ Green light オリジナルエコバック

### ■ご寄付にあたってのご注意

- ・ 寄付金は、皆様からのご寄付金は、全て、横浜トリエンナーレ組織委員会がお預かりし、AAR Japan [難民を助ける会] と認定 NPO 法人 難民支援協会に送金されます。
- ・ 誠に恐れ入りますが、本件は、寄付控除の対象外となりますことをご了承ください。
- ・ ご寄付いただいた方のお名前の公表は予定しておりません。

【AAR Japan [難民を助ける会]】 <http://www.aarjapan.gr.jp/>

1979 年に、インドシナ難民を支援するために、政治・思想・宗教に偏らない市民団体として、前会長の相馬雪香が設立。38年にわたり60以上の国・地域の活動実績を持ち、国連に公認・登録された国際 NGO。「一人ひとり、個性をもった多様な人間が、自然と共存しつつ、人間の尊厳をもって共生できる社会」というビジョンのもと、世界15か国で、難民支援、障がい者支援、地雷対策、感染症対策などを実施。緊急支援では近年、国内の被災地支援も実施している。

【認定 NPO 法人 難民支援協会】 <https://www.refugee.or.jp/>

難民支援協会（JAR）は、難民が新たな土地で安心して暮らせるように支え、ともに生きられる社会の実現に取り組んでいる団体。年間3,500件以上（来訪者680人・66カ国）の相談に対して、専門的なスタッフが一人ひとりへ支援を行う。さらに、制度改善のための政策提言・調査研究、および情報発信を行うなど、日本の難民保護を目的として総合的に活動。1999年設立。国連難民高等弁務官（UNHCR）駐日事務所のパートナー団体として活動。

# オラファー・エリアソン考案のランプをお手元へ それが難民支援に役立ちます

## ■特典の受取に関するご注意

- ・ ランプには3種類のデザインがあり、さらにランプのなかの組まれた紐には、緑のものと白のものがあります。誠に恐れ入りますが、原則デザインを選ぶことができないことをご了承ください。同様にランプを入れるエコバッグには3種の色がありますが、原則色を選ぶことはできません。
- ・ ランプは、横浜美術館でお渡しいたします。お手数ですが、受取のために、ご来場くださいますようお願いいたします。なお、ご来場が難しい場合は着払いにて郵送させていただきますので直接ご相談ください。

## ■ご寄付の方法

### 1) お申し込み方法

- ・ 必要事項を記載の上、横浜トリエンナーレ組織委員会の当プロジェクト専用アドレス [green-light@yokohamatriennale.jp](mailto:green-light@yokohamatriennale.jp) まで、お送りください。

必要事項：

- ① 寄付者氏名 ②寄付口数 ③連絡先メールアドレスと電話番号 ④ご入金確認用の名義 ⑤受取希望候補日（2日～3日挙げてください）

- ・ ※2018年2月28日（水）23:59までお申し込み頂けます。
- ・ ※メールでのお申し込みが困難な場合は、次の窓口までご連絡ください。

Green light 寄付係（担当：ホアシ・クラシゲ）

電話番号 045-663-7232（10:00-17:00／土日祝休）

※受取のため、ご来場できない方については着払いにてランプをご送付いたします。

### 2) お申込みからランプ引換までの流れ

【ご寄付いただく方】	【事務局】
① 申込メール：必要事項記入	② 返信メール：申込受付・振込依頼
③ 指定口座にお振込	④ 確認メール：振込確認・受取ご案内
⑤ 受取希望日時指定	⑥ 返信メール：受取希望日時調整・決定
⑦ 横浜美術館にてランプの受取	⑧ ランプをお渡し

## オラファー・エリアソン考案のランプをお手元へ それが難民支援に役立ちます

3) 次の期間、ランプの受取を横浜美術館にて行います。

受取期間：2018年3月4日（日）まで

受取時間：11:00-17:00

※年未年始（2017年12月28日〔木〕—2018年1月4日〔木〕）には受取ができません。

土日の受取は時間が限定されることがあります。ご不便をおかけしますが、ご了承ください。